

さくら地区だより

令和7年9月〈No.38〉
桜地域まちづくり協議会
宇都宮市桜3丁目2-22
桜地域コミュニティセンター
Tel/Fax. 636-2007

ライトライン駅西側延伸等意見交換会 (説明会)が開催されました



新聞報道などご承知のとおり、市が計画しているライトライン（LRT）の駅西側延伸計画が具体化してきました。この計画が実現すると、桜地域の真ん中をライトラインが横断するとともに、地域内に4つの停留場やバスとの乗継拠点（トランジットセンター）ができるなど、当地域には工事中を含めて様々な面で大きな影響があります。そんなことから、去る7月19日、桜コミセンにおいて“ライトライン駅西側延伸等意見交換会（説明会）”が開催され、各自治会の会長さんや参加を希望された方々の合わせて約50名の皆さんが参加されました。



説明会では、まず、市役所の担当者から計画の概要の説明があり、その後出席者から多くの意見や要望が出されました。主な話題は、高校生の自転車、桜通り十文字のバスとの乗継拠点、街中の賑わい創出や駅東に行く際の利便性、工事中の渋滞や騒音、車両基地に関する事などでした。

なお、計画がより具体的になった段階で今後もこうした説明会を行う予定です。

桜小の桜の世代交代を地域で応援しましょう！

桜小の校庭には、7本の桜（ソメイヨシノ）の大木があります。これらの桜は、長い間地域の子どもたちを迎え入れ、見守り、送り出してきましたが、その寿命がいよいよ尽きつつあります。学校としては、新しい苗木を植え、桜の世代交代を図りたい、とのことですが、古い木の処分は市の予算でもできて、新しい木を植える費用を市で出すのは難しいそうです。



そこで、桜小学校魅力ある学校づくり地域協議会では“学校応援基金”という、地域の皆様から広く寄付を募り、桜小の教育活動に役立てる目的の基金のお金で新しい桜を植える費用を賄おうとしています（1本で約7万円かかるそうです）。

桜小の桜は地域のシンボルでもあります。私たちとしてもぜひこの取組みを応援したいと思います。そこで、皆様には次のどちらかの方法でのご協力をよろしくお願いいたします。なお、ご寄付は、個人からはもちろん、企業や団体からも大歓迎です。

- 桜コミセンに募金箱を置きます。コミセンに来られた際にぜひご寄付をお願いいたします。
- 桜小学校に直接お届けいただいても大丈夫です。

お問い合わせは、桜小学校 前田副校長先生（634-4481）までお願いいたします。

